

故 辻義雄議員 追悼演説

5月23日開催の第三回臨時会において、去る4月9日逝去された故 辻義雄 議員を悼み、高橋克英議員による追悼演説が行われました。



故 辻義雄 議員

お許しを得ましたので去る四月九日逝去されました、故辻義雄議員の急逝を悼み、謹んで哀悼の意を表します。

今日ここに、令和七年第三回長万部町議会臨時会開会にあたり、今一人一番議席には、ありし日の容姿と聲咳に接することも出来ず、議員一同惜別の情を禁じ得ないところでございます。

顧みますと、あなたは

平成十一年に町議会議員に当選されて以来、七期の半ば二十六年の永きにわたり、町政の推進に傾注し、住民福祉の向上と産業の振興発展に尽くされました。

その間、議会運営委員会委員長、新幹線建設促進等に関する調査特別委員会委員長などの要職を歴任され、特に産業建設常任委員会委員長として、町の基幹産業である漁業振興の発展に、行政側と一体となり力を注いでおられました。そして、平成二十六年から令和五年までは、議会議長として、その重責につかれ常に冷静で公平な議事運営により、重要議件を適切に処理し、議会の権威を守り、権能を十分発揮しながら、住民の期待に応え

たのであります。

また、町監査委員として、公正で合理的かつ能率的な行政運営の確保のため、公正普遍の態度を保持して、監査業務を遂行されておられました。

これらのご功績は、本町発展の貢献者として、町民の心の中に永遠に消えることなく生き続けることと信じております。

本年二月には、とても明るく、笑顔を絶やさない奥様とお別れをした時のご心痛は、いかばかりかと想像すると胸が張り裂ける思いでありました。

平素から体のことは余り口にせずひたすら議員の仕事に没頭されていただけに、必ずや病気を克服されて、再び元気なお姿を見せていただけたものと、我々一同、ひそかに念じておりました。そうした願いもむなしく、幽明境を異にされました

ことは、まことに残念でなりません。

私どもは、あなたの温厚で勤勉なお人柄を慕い、生前、町政に、町議会に残されたご功績とご指導を深く銘記し、さらに力を尽くして精進し、ご逝去のその日まで本町を愛し、本町の事を思い続けられた辻議員のお気持ちにお応えしたいと思ひます。

どうか在天より、発展する長万部町をいつまでも、いつまでも見守ってください。

心よりご冥福をお祈りし、追悼の言葉といたします。

令和七年五月二十三日

長万部町議会議員

高橋 克 英